

メディアも注目！
石油系素材ゼロでプラスチックに代替可能、
サステナビリティ素材 100%バイオマスコンパウンドを使った
高級サステナビリティハンガー！！
未利用資源・天竜杉の木くずを使用し地域の活性化にも貢献

 **リファインホールディングス株式会社**



有機溶剤のアップサイクルや未利用資源を活用した循環型事業を展開するリファインホールディングス株式会社(東京本社:東京都千代田区丸の内 2-2-1-11F、社長:川瀬泰人氏)が開発した、RegeNature®(100%バイオマスコンパウンド)を使って作られた高級ハンガーが SBS(静岡放送)で紹介された。

● RegeNature®の強み

近年、環境配慮への取り組みとして、バイオマス樹脂が普及してきたが、これまでの市販バイオ樹脂製品は、硬度、耐久性、成形性などの観点から、主原料を植物由来にしても、開発過程において石油系成分の配合率をゼロにできないことが課題となっていた。

同社が開発した RegeNature®は、混練・成形加工過程においても一切石油系成分を使用せず、自在に変形する柔軟性と高い衝撃強度を備え、100%天然由来でプラスチックに代替できる素材である。



天竜杉の木くず(未利用資源)



天竜杉ペレット(RegeNature®) 左が木くず 右が樹皮



SBS(静岡放送) YouTube チャンネルで放送内容の視聴が可能

天竜スギの木くずが“1本1万4,000円”の一点モノ高級ハンガーに！
環境にやさしい製品づくりを追求【静岡産】



● 未利用資源からできた高級ハンガーの開発経緯

1. 『goriyaku』プロジェクト立ち上げ

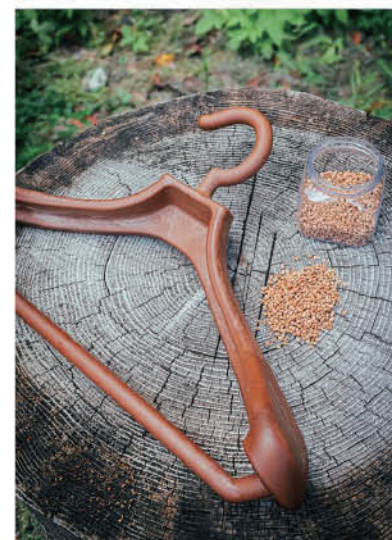
同社の 100%バイオマスコンパウンド RegeNature®に、高いプラスチック成型技術をもつ羽立化工株式会社(本社：静岡県湖西市新所 4494-30、社長：夏目禎久氏)が興味を持ち、地域の未利用資源を自然のまま生まれ変わらせるというコンセプトのもとに、共創してものづくりを行う『goriyaku』プロジェクトが立ち上がった。

goriyaku プロジェクトの想い

恵みや幸福を、人とのつながりや物でのつながりによって得られることを実現するプロジェクト

1. 人(企業)とのつながり ⇒ プロジェクトを進めるに当たり色々な人(企業)とご縁でつながる win-win の関係性を構築する
より多く、より広くご縁をつないでいく
2. 物(商品)でのつながり ⇒ プロジェクトで生み出された物(商品)でつながる
物(商品)の付加価値が共有でき、幸福を得られる
3. 素材でのつながり ⇒ 廃棄されている貴重な素材をアップサイクルで価値あるものにつなげる
人(企業)の困りごと、地域の困りごと、大きくは地球環境に貢献する

2. 天竜杉ハンガーの開発



『goriyaku』プロジェクトの第一号商品として開発されたのが、天竜杉を使ったハンガーである。静岡に本社がある羽立化工が地域の未利用資源を模索する中、地元天竜の木材にこだわった家づくりを手掛けている(有)石牧建築(本社：静岡県浜松市浜名区新堀 299、社長：石牧真志氏)より、木材を加工する過程で出る大量の木くずや樹皮がそのまま廃棄されていたため、これを使って何かをつくれないうということからスタートした。

天竜杉由来の RegeNature®は、プラスチックのようであり、木のようでもある不思議な材料。一体成型でつくられたハンガーは、模様も一つずつ異なり同じものが無い 1 点もの。洋服の型崩れを防ぎ、引っ掛かることもないので、大切な一着には最適といえる。

● 今後の取り組み



現在は浜名湖の牡蠣殻で成形するハンガーの製作に取り組んでいる。牡蠣殻は色々な方法で活用されてはいるものの、まだまだ活用されている量が少なく、処分に困っているという話から、牡蠣殻のアップサイクルを模索して牡蠣殻ハンガーの開発に至った。

『goriyaku』プロジェクトでは、今後も全国各地で地域の様々な未利用資源活用により、環境への配慮と地域の活性化に一役買えるように取り組んでいく。